

**介護サービスの安定的な確保に向けた研修会**  
**～帯広市の事業運営の継続のために～**

**帯広市市民福祉部地域福祉室地域福祉課**

- 1. 新型コロナウイルス感染症による事業所運営に係る課題等について**
- 2. 介護サービスの安定的な提供の確保について**
- 3. 質疑応答**

- 1. 新型コロナウイルス感染症による事業所運営に係る課題等について**
2. 介護サービスの安定的な提供の確保について
3. 質疑応答

課題について考えてみる  
～課題の整理・確認～



# 新型コロナウイルス感染症による事業所運営に係る課題等について

介護サービス事業所アンケート調査より R2.6実施

事業所内の感染症対応や情報共有の取組についてお伺いします。

167	97.7%	基本の感染症予防策、環境整備の実施
163	95.3%	体調、行動管理、勤務調整を行う等の徹底
161	94.2%	ミーティングや資料の回覧、掲示などによる共有
124	72.5%	手順の確認・作成・シュミレーションの実施

回答：171事業所

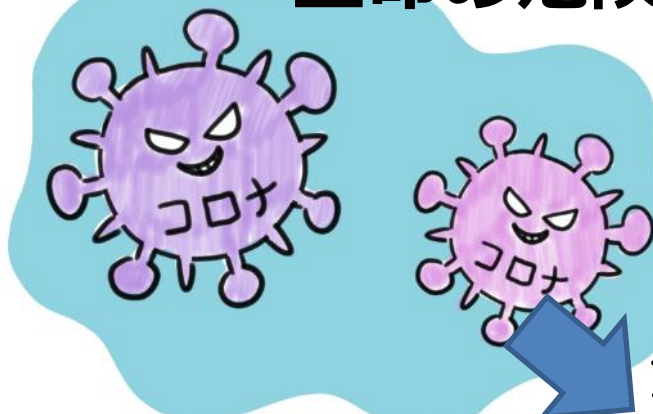
～意見～

- 法人内に感染症対策本部の立ち上げ **高い予防意識を持ち、徹底した感染予防を行っている**
- マニュアルに添った対応強化
- 全職員と利用者に検温と体調確認票の作成を実施
- 利用者、家族に感染症対策の説明・理解

# 介護の現場は新型コロナウイルス感染症との戦いの最前線！！

治療薬がない

生命の危険のある状態



見えない恐怖



感染症予防対策

終わりが見えない『不安』

介護サービスの継続



## 終わりが見えない『不安』が・・・

- 事業所の体力を奪っていく
  - 職員の疲弊
  - 経営の悪化
  - 業務量の増加
  - 予防策の対応
  - 利用者・入居者等の相談



## サービスの継続をするためには・・・

利用者や家族の生活の継続

介護サービスの継続

多くのことが求められている！！

介護サービス提供に係る業務

感染予防の徹底

柔軟なサービスの提供

対応策の  
検討

職員の共有

利用者への  
理解・説明

臨時的取扱  
いの理解

感染症対策  
事業の把握

事業実施に  
係る処理



サービスの継続をするために求められていること



多くの問題が重圧となり

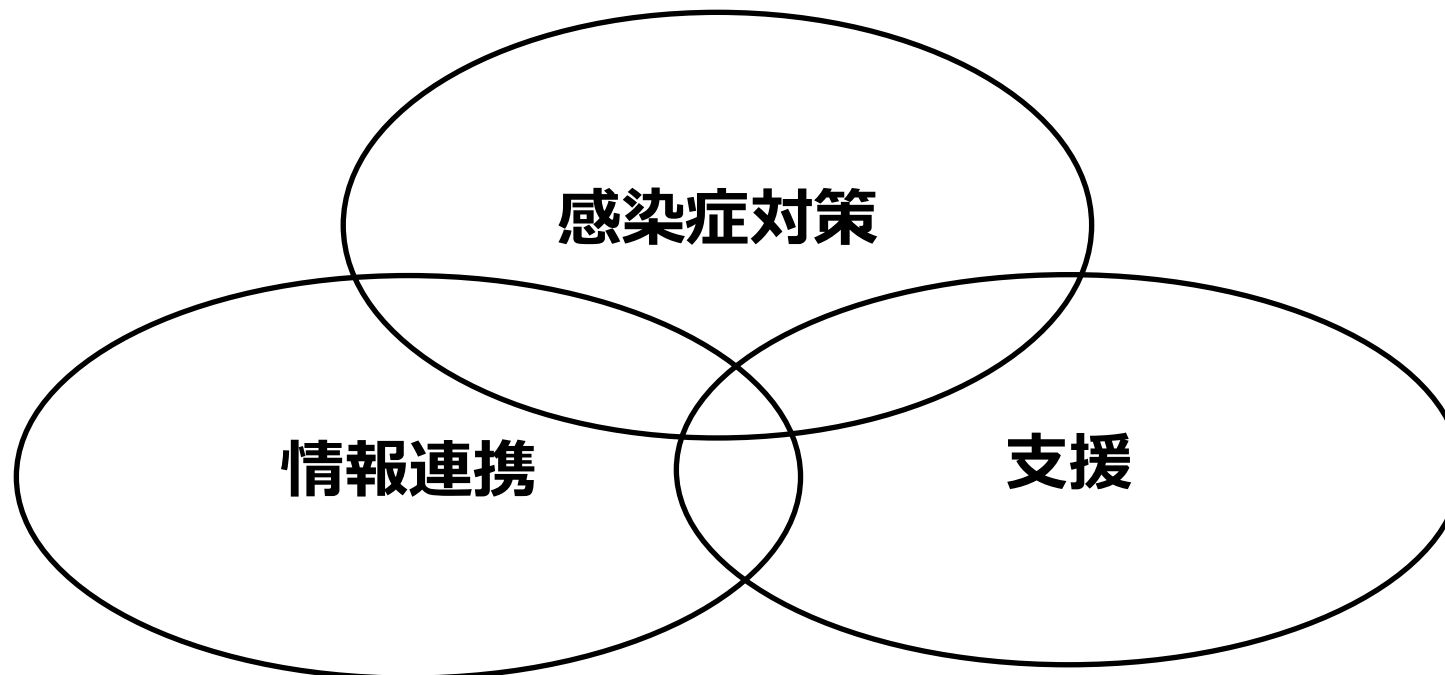


『課題』 = 『不安』  
につながっているではないか



## 新型コロナウイルス感染症との戦いの

『不安』を少しでも解消するために。



重なり合うことでより強い対策になる。 = 『安心』につながる。

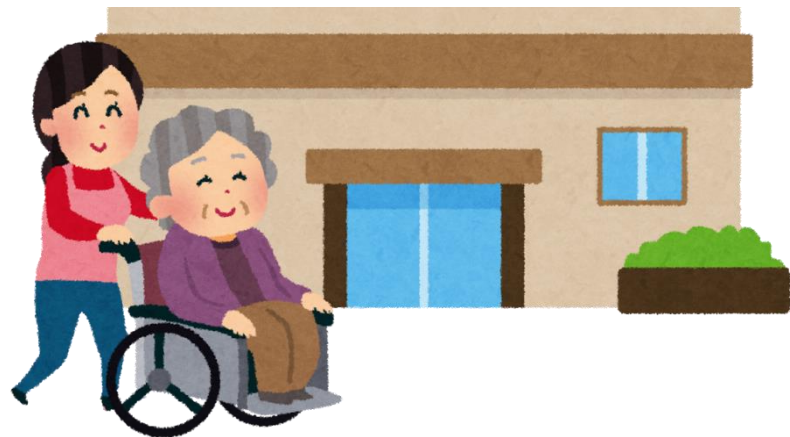
1. 新型コロナウイルス感染症による事業所運営に係る課題等について
- 2. 介護サービスの安定的な提供の確保について**
3. 質疑応答

① 支援について

② 情報連携について

① 支援について

② 情報連携について



# 介護サービスの安定的な提供の確保について

## 介護サービス事業所アンケート調査より R2.6実施

感染者等発生時における環境の整備の支援について重要と思われるものについてお伺いします。

120	<b>70.2%</b>	<b>感染者の受け入れ先の確保や職員のための宿泊・滞在施設の確保</b>
113	<b>66.1%</b>	<b>感染防御資材の優先的な購入</b>
109	<b>63.7%</b>	<b>感染者発生時の介護職等の応援要員の確保</b>
66	38.6%	経済支援（経営基盤強化）
53	31.0%	感染状況の配信および情報共有体制の組織化
16	9.4%	北海道や自治体における事業所運営状況の集約・発信

回答： **171**事業所

### ～意見～

- 対応した職員が家族への感染を心配することなく過ごせる宿泊施設の必要性
- ゾーニング等に係る、専門家による具体的な指導を取り入れる体制
- 接触者へのPCR検査の実施による体制
- 検査基準や優先順位等が設けられた方針の作成

新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策【道第4弾まで】  
社会福祉施設等を対象とした感染症対策に要する経費支援

- ▶ 介護サービスの利用再開支援
- ▶ 介護・障がい福祉事業所等従事者の慰労金支給  
(最大20万円)
- ▶ 福祉施設等における事業継続の確保
- ▶ クラスターへの対応の強化
  - ・ 介護職員等が不足する施設に対する応援者の派遣
  - ・ 帰宅困難となる介護職員等の宿泊支援
  - ・ 施設内のゾーニング設備等の整備
- ▶ 福祉施設等の個室化改修、換気設備等の整備

## 「帰宅困難となる介護職員等の宿泊支援」

事業所で感染者が発生し、介護職員等が帰宅困難となった場合の宿泊先はどうしたらよいか？

北海道「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策」により、宿泊費が補助される仕組みを今秋に向けて事業化する予定とのこと。

実際、発生した場合の宿泊先はどうするのか？



宿泊施設確保に向けて協議しています。

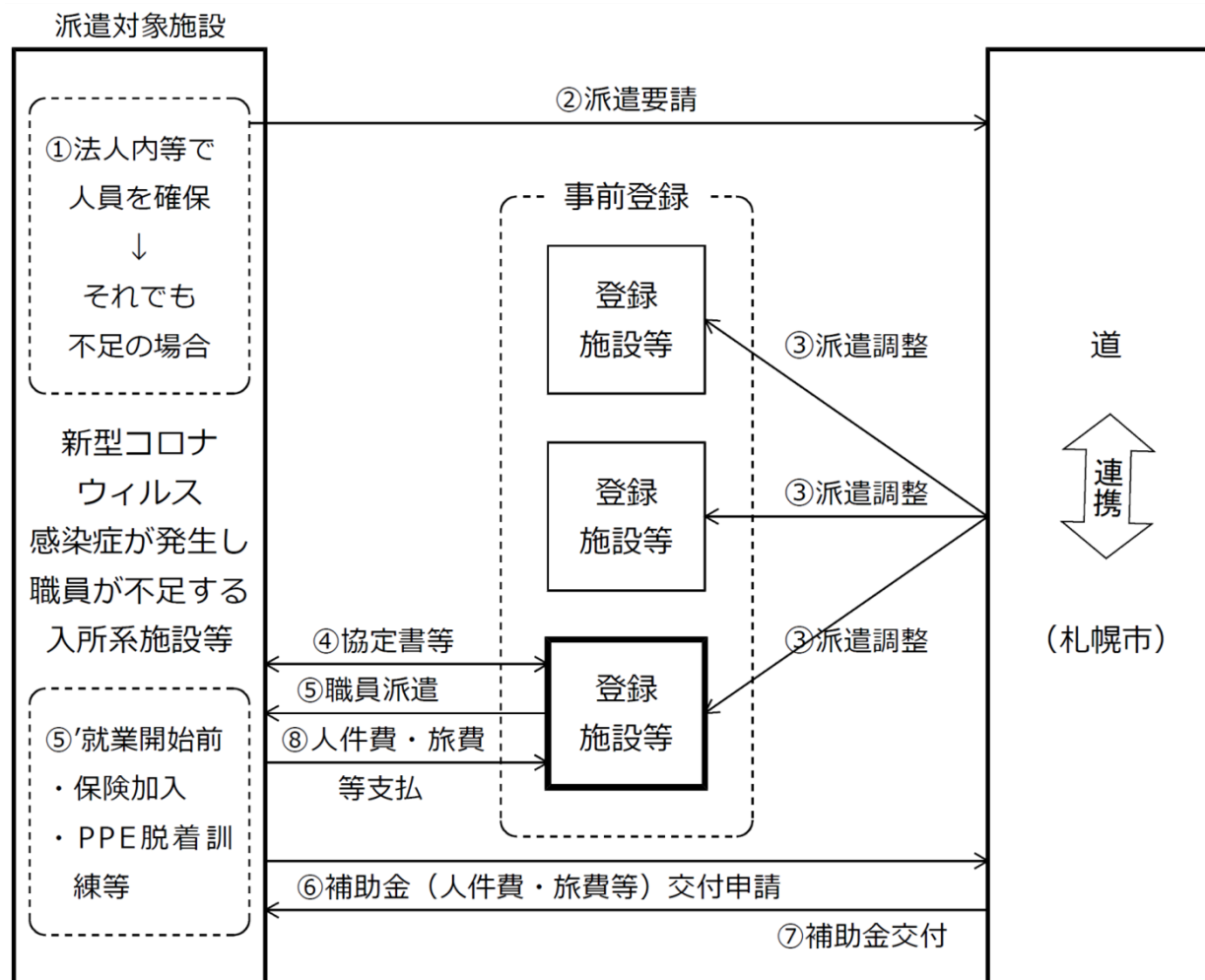


## 北海道 「介護職員等派遣事業」 ①

### 1 概要

新型コロナウイルスの感染拡大により、社会福祉施設等の入所者や職員が感染し、クラスターが発生した施設が数例ある。職員の多くが感染した場合、職員不足となり、早期に応援職員を派遣しなければ、介護サービスの継続は極めて困難となるおそれがある。

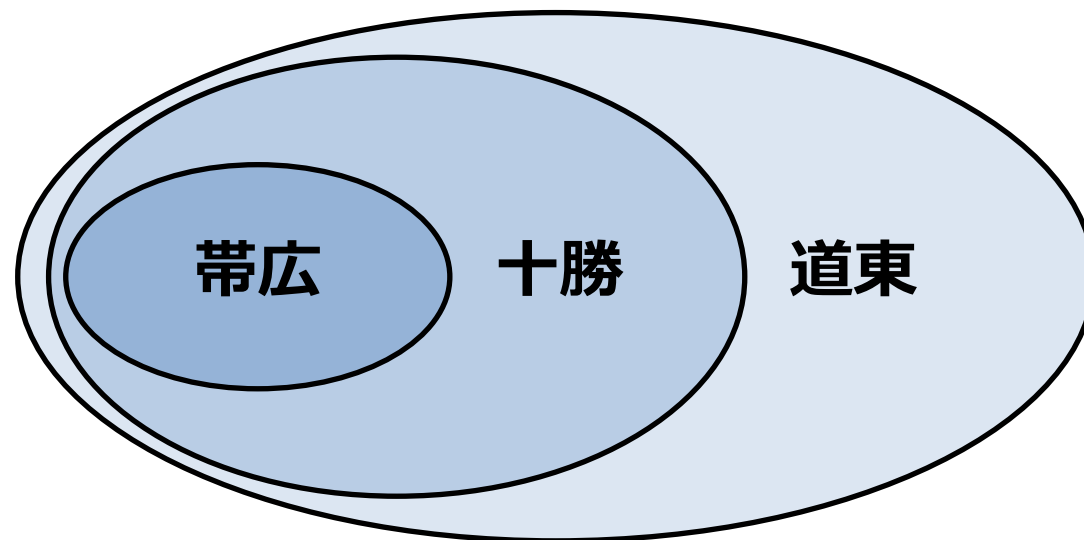
このため、応援可能な施設等を事前に確認・登録し、クラスターが発生し職員の多くが発症した施設に対し、応援職員を迅速・円滑に派遣できる体制を整備する。



## 北海道 「介護職員等派遣事業」 ②

### 応援派遣についての疑問 1

- ・北海道はどのように派遣調整するのか。



→発生した地域の登録している法人から調整を行い、不足した場合は徐々に範囲を広げて派遣調整をする。

**登録が増える = 地域のクラスター発生時の対応強化**  
**法人間での介護職員の応援派遣が重要**

## 北海道 「介護職員等派遣事業」 ③

応援派遣についての疑問 2  
応援派遣した場合の滞在施設は？

報酬・旅費・宿泊費・傷害保険の補償はあるが、  
実際、派遣した際の滞在施設等の確保については、  
誰が行うのかわからない。



滞在施設確保に向けて協議しています。

## 北海道 「介護職員等派遣事業」 ④

### □ 帯広市内の法人の登録状況

6法人、17～18名の応援登録

北海道

8月25日の提出日以降も随時募集中



# 介護サービスの安定的な提供の確保について

## 介護サービス事業所アンケート調査より

R2.6実施

新型コロナに関連して困っていることや不安、必要な支援についてお伺いします。

112	<b>65.5%</b>	<b>衛生材料の不足や価格の高騰</b>
103	60.2%	介護職員の支援や手当
99	<b>57.9%</b>	<b>感染者等発生時の利用者・入所者等の受入施設の確保</b>
83	48.5%	人材不足（コロナウイルス発生時対応も含む）
80	46.8%	経営状況の悪化
80	<b>46.8%</b>	<b>感染者等発生時の介護職員等の応援要員の確保</b>
79	46.2%	利用者のADL、生活の質の確保
65	38.0%	第2波への恐れ
64	<b>37.4%</b>	<b>職員のための宿泊・滞在施設の確保</b>
<input type="checkbox"/>	<b>多くの不安要因は、新型コロナが発生した場合の支援策・対応となっている</b>	
61	<b>35.7%</b>	<b>感染症発生時の具体的な行動指針の不在</b>
<input type="checkbox"/>	<b>6月時点の調査となるが、衛生用品不足・高騰が一番多い意見となっている</b>	

回答：171事業所

## 衛生用品の確保について

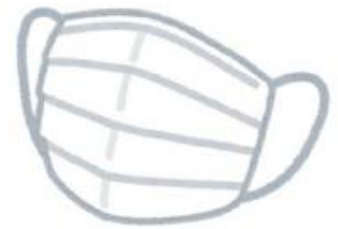
厚生労働省から北海道に対し不織布マスクが配布



帯広市に65,480枚の配布予定

社会福祉施設等に配布することを目的

対象：介護保険サービス事業所  
障害福祉サービス事業所  
保育所等児童福祉施設



感染症拡大による  
衛生用品不足対策

施設内感染等に係る対策

**専用備品庫を確保しました**

その他必要とされる衛生用品について検討していきます

① 支援について



② 情報連携について



## 情報の収集について

国・道・市から新型コロナに係る情報発信



各事業所でメールを受信

見たい時にメールを探してもタイトルだけでは見つけられない。  
印刷して保管したけど、多くて整理できない。



インターネットの活用

厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare

テーマ別に探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所...

福祉・介護 介護事業所等における新型コロナウイルス感染症への対応等について

- 1. 基本的な事項
- 2. 感染拡大防止に関する事項
- 3. 職員の確保に関する事項
- 4. 衛生用品の確保に関する事項
- 5. 要介護認定に関する事項
- 6. 介護サービス事業所等の人員、施設・設備及び運営基準等の臨時的な取扱いに関する事項
- 7. 感染症発生に備えた対応等に関する事項
- 8. その他に関する事項

新型コロナウイルス感染症に関する自治体・関係団体向け事務連絡を掲載しています。

厚生労働省HP

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会  
Japanese Council of Senior Citizens Welfare Service

ホーム 全国老施協について お知らせ 役立つサービス

介護施設等における新型コロナウイルス感染対策1 (感染対策情報) | 全国老施協

対応方針チェックリスト(PDF) 対応フローチャート(PDF) 感染対応マニュアル(PDF) Q&A 防護用品情報 老施協の活動 厚労省通知集

基本資料

1. 全国老施協の情報とサービス 2. 厚労省・自治体・専門機関の情報 3. 感染防護用品の取り扱い 4. 手洗い・アルコール消毒の方法 5. 県老施協等・会員施設等の取り組み 6. PCR検査と医療機関における基準等 7. 国の各種制度 8. 新型コロナウイルス感染症関係のその他の役立つ情報

全国老人福祉施設協議会HP



## 情報の確認・連携について

国・道・市から新型コロナに係る情報発信



各事業所でメールを受信

理解が難しい。不明な点がある。  
どのようにすれば良いのだろうか。

連  
絡



帯広市に相談

(参考) 江別市・・・感染症対策の法人・事業所間の情報連携として、グループLINEを作り、事業所の取組や研修等を共有している。



# 介護サービスの安定的な提供の確保について

## 新型コロナウイルス感染症に係るサービス事業所が抱えている主な課題

### ▶ クラスター発生時の対応

- ・ 介護職員の確保
- ・ 衛生用品等の確保
- ・ 代替サービスの調整
- ・ 対応方法の明確化
- ・ 行政機関との連携

### ▶ 通所系

- ・ クラスター化しやすい（3密が回避できない）
- ・ 感染拡大により（自主）休業によるサービス供給の停止
- ・ 代替サービスの調整（訪問、訪問介護、SS）

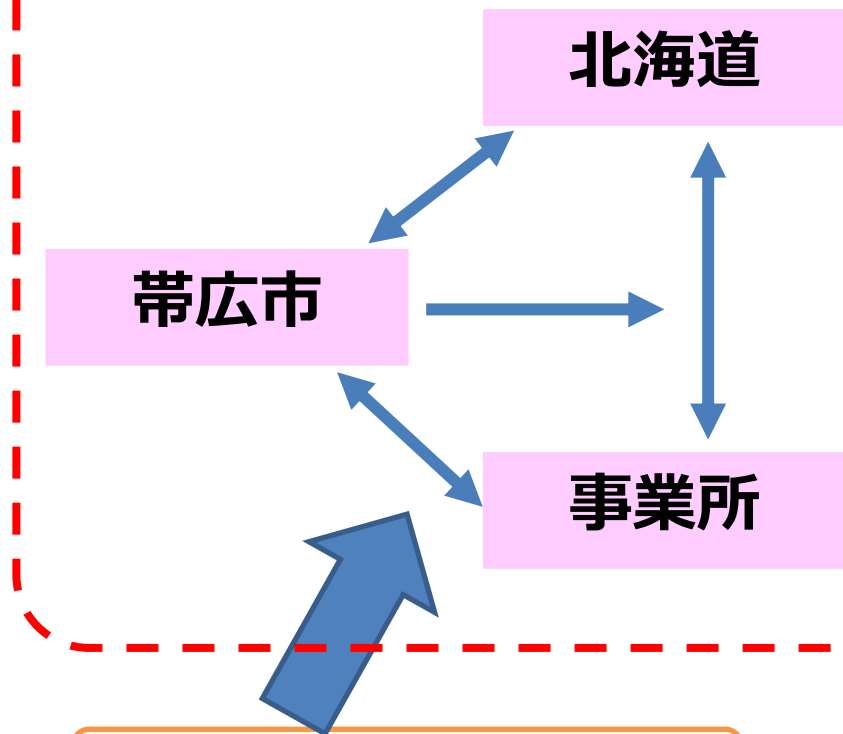
### ▶ 施設系

- ・ クラスター化しやすい（3密が回避できない）
- ・ 感染が発生した場合の入院・受け入れ施設の確保
- ・ 外部との接触の遮断により要介護状態の悪化

### ▶ 訪問系

- ・ 密接が回避できない
- ・ 感染拡大時もサービスの継続が求められる。
- ・ 代替となるサービスの調整が困難

## 連携体制の構築



## 解決すべき課題

- ① 感染拡大防止を行いながらサービス供給の確保
- ② 人材面の支援（相互支援）
- ③ クラスター化した場合の具体的な対応策
- ④ 代替サービス調整

- 国や北海道からの支援策について、不明な点があった場合には気軽に相談ください。  
→地域福祉課、介護高齢福祉課が説明します。
- 新型コロナウイルス感染症に係る不安やストレスを感じたときは、相談ください。  
→健康推進課の保健師が相談窓口になります。
- 情報連携を行い、共有することで協力体制の輪をつないでいきましょう。
- 必要な支援について、日々検討しています。一緒に相談していきましょう。



ご清聴  
ありがとうございました



1. 新型コロナウイルス感染症による事業所運営に係る課題等について
2. 介護サービスの安定的な提供の確保について
- 3. 質疑応答**

# ご質問への回答

### Q 質問

サービス担当者会議、モニタリング訪問等、特に問題のない利用者に関しては可能な限り、サービスの利用時や電話・メールによる対応を行っているが、こういった対応について期間の目安等を検討しているか。

また、可能な限り訪問にて対応を行うという考えか。

### A 回答

臨時的な取り扱いとして、感染拡大防止の観点から、やむを得ない理由がある場合については、電話・メールなどを活用するなど柔軟に対応することが可能です。

これらの代替措置を講じた場合においては、支援経過等に当該理由を記録してください。この場合、運営基準の違反とは見なしません。

本取り扱いの期間については当面の間とし、国の通知等を踏まえて改めてお知らせします。

### Q 質問

要介護認定更新について、コロナウイルス感染症予防の観点から、調査を受けることに不安がある場合は、「認定期間を1年延長」という考えを現在も継続されていると考えて良いか。

### A 回答

「新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の臨時的な取扱いについて（その4）（令和2年4月7日厚生労働省老健局老人保健課事務連絡）」において、全ての被保険者について、新型コロナウイルス感染症への感染拡大防止を図る観点から面会が困難な場合においては、要介護認定及び要支援認定の有効期間を、従来の期間に新たに12ヶ月までの範囲内で市町村が定める期間を合算できることとされています。現在もこの取扱いは有効であり、希望される場合は本取扱いを適用します。



### Q 質問

1人暮らしで、身寄りのない方が感染を疑われる状況となり、体調不良等で連絡を受けた時の対応方法やマニュアル等はあるのか。

### A 回答

帯広市としてご指摘の状況に対するマニュアルは整備していませんが、基本的な対応として「新型コロナウイルス感染症」が疑われる状況への対応をお願いします。

少なくとも以下のいずれかに該当する場合には、すぐに帰国者・接触者相談センター等へ御相談ください。

- ・ 息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・ 重症化しやすい方（高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある方や透析を受けている方 等）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- ・ 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

### Q 質問

職員の感染防止の為と利用者の感染への不安を取り除くため、新規入居者や介護職員のPCR検査についての考え方をお聞かせ願いたい。  
また、施設内感染及び在宅での感染が起きた場合について、帯広市としての対応はどのように考えているか。

### A 回答

PCR検査体制については、北海道（保健所）により検査体制の拡充が図られてきているところであり、必要なときに必要な人が検査を受けられる体制を取ることが重要と考えています。  
本研修の主旨のとおりサービスの安定供給に向けた対応について、これからも各サービス事業者との連携や課題の共有を図り、利用者が必要とするサービスを確保していくため、帯広市として出来る支援・相談を行っていく所存です。

### Q 質問

事業所職員の感染が判明した場合、濃厚接触者がいることを前提に直ちに休業を求められるのか。それとも事業者の判断なのか。  
また、休業とされた場合の休業日数は何日か。

### A 回答

介護サービスは、利用者の方々やその家族の生活を継続する上で欠かせないものであることから、十分な感染防止対策を前提として、利用者に対して必要な各種サービスを継続的に提供することが重要です。  
また、休業要請の実施については、感染の広がりが特定されているかなど様々な要因を総合して保健所等と相談のうえ判断されることとなります。  
まずは、感染症を持ち込まないよう、引き続き基本的な感染症予防対策の徹底をお願いいたします。

### Q 質問

帯広市内の事業所でコロナウイルスが発生した際、帯広市から通達はあるのか。複数の事業所を併用している方もいるため、どこの施設でコロナウイルスが発生した等の情報を発信してもらえると、感染拡大防止の対応がとりやすい。

### A 回答

感染者に関する情報は、北海道（保健所）が公衆衛生上の必要性和個人情報保護の観点から、公表の判断を行った上で、各市町村に情報が提供されます。そのため、道が市町村名などを公表しない場合は、濃厚接触者が特定できているなど、その時点で感染拡大の恐れがない場合だと理解しています。

帯広市として、市民の皆さんの安心につながるような情報はできる限り提供したいと考えており、道の公表に加え、濃厚接触者の特定状況や市施設の利用状況など、市ホームページなどを通じて発信しているところです。

### Q 質問

事業所内で感染者が出た場合、濃厚接触者である職員は帰宅困難となることが想定される。帯広市として、上記のような場合、宿泊先の調整等、何らかの支援を考えているか。

### A 回答

本日の研修において説明をさせていただいたとおり、北海道における緊急対策として「帰宅困難となる介護職員等の宿泊支援」の事業化が今後予定されています。

感染者が発生した事業所・施設における介護職員等の宿泊先について対象になると北海道より聞いており、どの程度の補助になるかは現時点で不明ですが、詳細が分かりましたら改めてお知らせいたします。

また、そういった状況における宿泊先についても、現在協議を進めているところでもあります。

### Q質問

クラスタの発生により、事業所を休止する判断をせざる得ない状況となった場合、感染拡大のリスクを考えると別事業所への移行（受け入れ）も難しいことが想定される。そういった事態に向けて、帯広市ではどのような対応策を考えているのかお聞きしたい。

### A回答

現時点で帯広市として検討を進めてきている内容としては、本日説明をさせていただいたところではありますが、同一事業所・法人では新型コロナウイルス感染症に係る課題への対応が困難であると考えており、どの程度の形が実現可能かはわかりませんが、事業所・法人間の枠を超えた連携体制を構築していくことが重要であることを認識しています。

これからも各事業所と課題の共有を図り、「介護サービスの安定的な提供の確保」に向けた対応を進めていきたいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。